



小樽市立稲穂小学校
学校だより No.1
令和7年 4月 7日
文責 校長 遠藤 隆典

【学校の教育目標】
りこうで たっしやで ほからかな 稲穂の子



子どもの主体的な学びを引き出し伴走していくあたたかい学校

校長 遠藤 隆典

新しい1年が始まりました。お子さまの入学・進級、おめでとうございます。

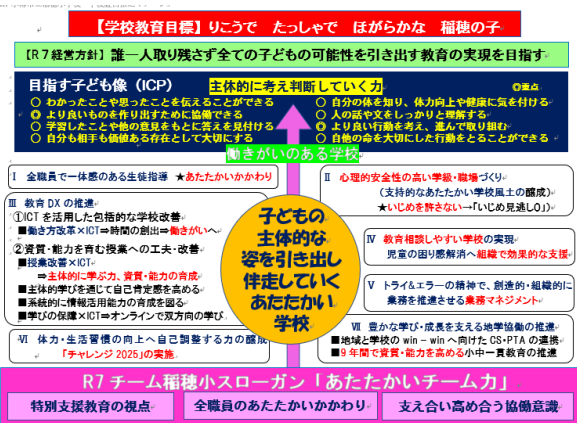
新1年生41名と1名の転入児童を迎えた全校児童247名、そして、教職員も14名が新たにチーム稲穂小に加わり、130周年を迎えた稲穂小学校の1年間が始まりました。

教育目標「りこうで たっしやで ほからかな 稲穂の子」の具現化と、日本の学校教育が

目指している「誰一人取り残さず全ての子どもの可能性を引き出す教育」の実現を全教職員で目指していきます。

子どもたちに確かな資質・能力を育成する要となるのは「主体性」だと考えています。その主体性を引き出し高めることを重点として、教育活動の改善・充実を図り「主体的に考え判断していく力の育成」を目指していきます。

そのためにも今年度の目指す学校像「主体的な学びを支え、伴走していくあたたかい学



校」をチーム稲穂小となって実現させたいと考えています。

真面目で一生懸命な子どもたちのよさを大切にしながら、授業や教育

活動を通して「自分事として、主体的に学ぶ」という意識を高め、何をすべ

きか、考え判断し行動していく力を育みたいと考えています。そして、今年

度は、学びの土台となる「心理的安全性の高い学年学級集団づくり」に学校全体で改めて力を入れて取り組んでいきます。互いを思いやり、誰もが安心して、自分らしさを発揮していける風土をつくりあげ、目指す資質・能力を育む諸活動を展開していきます。

チームスローガン「あたたかいチーム力」のもと、全職員で「児童へのあたたかいかわり」を学校経営推進の重要な根幹として、学校運営を進め、子どもたちが学習・生活の中で生き生きとチャレンジしていく姿を全職員で支え伴走していきます。また、子どもや保護者の様々な不安や困り感にも寄り添い「教育相談しやすい学校づくり」を目指し、全ての子どもの学びの充実につなげて参ります。

全職員でチーム力を高め、教育活動を充実させていけるよう努力していきます。今年度も変わらぬあたたかいご支援、ご協力を、よろしくお願いします。

転入職員の紹介 新メンバーです！ よろしくお願ひします！

- 荒木 俊行 教諭（黒松内小学校より）
- 本田 貴子 教諭（長橋小学校より）
- 東海林弓子 教諭（銭函小学校より）
- 金丸 由佳 教諭（ニセコ小学校より）
- 廻 愛弓 教諭（寿都町立潮路小学校より）
- 高松 嵐 教諭（岩内東小学校より）
- 佐々木直雅教諭（新規採用）
- 逸見 仁美 教諭（期限付任用 高島小より）
- 佐々木潮音教諭（期限付任用）
- 梁川 晃輔 教諭（期限付任用）
- 佐川 里美 養護教諭（期限付任用）
- 川崎 美和 事務職員（期限付任用）
- 田口 隆一 用務員（高島小より）
- 佐々木 爽 スクールサポートスタッフ



R7 チーム稲穂小職員

教職員が増えました！チーム力 UP です！
全職員であたたかさと結束力を高めてがんばります！

校 長	遠 藤 隆 典	わくわく1組A	金 田 由 香	通級指導教室	但 木 珠 紀
教 頭	林 憲 幸	1組B	高 橋 ゆ ら	通級指導教室	増 田 貴 子
主幹教諭/理科	鎌 田 新 平	1組フリー	井 上 栄 子	通級指導教室	桂 野 文 良
教務主任/算数	内 野 晃 樹	2組	逸 見 仁 美	通級指導教室	代 永 真希子
1年1組	金 丸 由 佳	2組フリー	梁 川 晃 輔	通級指導教室	枝 元 麻 里
2組	田 口 悠 夏	3組	廻 愛 弓	通級指導教室	東海林 弓 子
2年1組	山 戸 比奈古	わくわくフリー	小 林 稔 史	事 務 職 員	森 末 武 雄
2組	佐々木 直 雅	わくわくフリー	鈴 木 喜代志	事 務 職 員	川 崎 美 和
3年1組	河 邊 実 優	算数専科	小 澤 寛 子	事 務 職 員	松 原 真 弓
4年1組	佐々木 潮 音	国語TT/習熟	本 田 貴 子	用 務 員	梅 田 恵 也
2組	石 倉 ひかり	理科専科(西陵中)	井 上 拓 也	用 務 員	田 口 隆 一
5年1組	高 松 嵐	外国語専科(菁園中)	鈴 木 梨 紗	給食配膳員	山 本 ひとみ
6年1組	工 藤 伴 美	書写・国算T.T	宮 部 彰 子	給食配膳員	鈴 木 真奈美
2組	三 好 尚 美	養 護 教 諭	佐 川 里 美	図書館司書(本務校)	齋 藤 千 春
初任者指導(本務校)	荒 木 俊 行	特別支援教育支援員	水 口 結 花	スクールサポートスタッフ	佐々木 爽

学校生活の習慣やきまりを見直し、みんなの笑顔と安心につなげる！

全ての子どもが日々の学校生活を安心して笑顔で過ごせるように、改めて全校で学校生活習慣やきまりを整える取り組みを進めていきます。

学校全体で落ち着いた統一感のある学校生活習慣へと見直していきます。その上で、目指す資質・能力の定着と子どもたちの主体的な学びの姿やチャレンジしていく姿を引き出していければと考えています。学校の毎日の日課も少し変わります。全校で落ち着いた朝のスタートを目指していきます。 ※以下↓A日課の場合

□登校 8:15～8:25 ▶▶8:25 朝の会開始▶▶8:35 朝の活動開始▶▶8:45 1校時開始

他にも、クロームブックの使用ルールや宿題や自主学習のあり方も見直していきます。各学年から、お伝えしていくことも多いかと思いますが、ご理解の上ご協力をよろしくお願いいたします。

小樽市不登校対応マニュアルに基づく連絡！

小樽市では、3月に「小樽市不登校対応マニュアル」が作成されました。

学校や教育関係者が連携して一層充実した支援や家庭への働きかけ等を行う事が重要です。児童の欠席の状況等に応じた対応として、年度初めに当たり、下記のことを周知させていただきます。

【年度初めにあたっての未然防止の対応】

- ◆年度初めに、欠席が連続する場合には、児童生徒本人と直接会わせてもらう必要がある。
- ◆登校日で連続欠席30日に達した日には、関係機関へ相談していく。

